

平成 27 年度

事業報告書

自平成 27 年 4 月 1 日

至平成 28 年 3 月 31 日

公益財団法人寿町勤労者福祉協会

次の目的及び経営方針に基づき事業を行いました。

目的

労働者の福利厚生を図るとともに地域住民の福祉に関する事業を行い、もって労働者の勤労意欲の向上と地域住民の福祉向上に資することを目的に運営する。（定款第3条）

経営方針

- 1 施設利用者にとって、安全で衛生的な環境を提供する。
- 2 地区住民のニーズに沿った事業を展開し、福祉・保健・医療などサービスの向上を図る。
- 3 寿地区の地域団体及び行政との連携により、公益法人として、寿地区の健全で明るいまちづくりに貢献する。
- 4 運営経費の適正化を図るなど経営の改革を進める。

I 事業報告

1. 会議

(1)理事会

第1回理事会 平成27年6月15日 寿町勤労者福祉協会3階小会議室

審議事項

第1号議案 平成26年度事業報告

第2号議案 平成26年度決算報告

第3号議案 規程の一部改正

第4号議案 横浜市寿生活館指定管理者の指定申請について

第5号議案 平成27年度第1回評議員会の日時、場所及び議決事項

報告

理事長の職務執行の状況報告

第2回理事会 平成28年3月8日 寿町勤労者福祉協会3階小会議室

審議事項

第1号議案 寿町総合労働福祉会館（仮施設）への移転について

第2号議案 平成28年度事業計画（案）

第3号議案 平成28年度収支予算（案）

第4号議案 資金調達及び設備投資の見込みについて

第5号議案 諸規程の一部改正

第6号議案 平成27年度第2回評議員会の日時、場所、議決事項

報告

横浜市寿生活館の指定管理者受託の決定について

当協会40周年記念誌の発行について

理事長の職務執行の状況報告

(2)評議員会

第1回評議員会 平成27年6月30日 寿町勤労者福祉協会3階小会議室審議事項

審議事項

第1号議案 平成26年度決算報告

第2号議案 理事の選任について

報告

平成26年度事業報告

平成27年度第1回理事会の決議内容について

平成27年度収支予算書について

第2回評議員会 平成28年3月9日 寿町勤労者福祉協会3階小会議室
報告

- ア 平成27年度第2回理事会の決議内容
 - (ア) 寿町総合労働福祉会館（仮施設）への移転について
 - (イ) 平成28年度事業計画（案）
 - (ウ) 平成28年度収支予算（案）
 - (エ) 諸規程の一部改正
- イ 横浜市寿生活館の指定管理者受託の決定について
- ウ 当協会40周年記念誌の発行について

(3)経営改善委員会

総合的で効率的かつ効果的な協会の運営並びに経営環境の変化に即応した観点から、的確な経営判断を行うため開催しました。

参考：寿町勤労者福祉協会経営改善委員会設置要綱第1条

①開催回数

19回(月に1～2度開催)

②場所

寿町勤労者福祉協会3階会議室

③参加者

理事長、庶務班長、業務班長、医療班長、他職員

④主な内容

- ・経営改善の方向性及び協約の具体化
- ・事業計画に基づく事業等の推進
- ・経営改善計画及び実施
- ・寿町総合労働福祉会館建て替えについて

2. 寿町総合労働福祉会館の管理運営

当協会は横浜市による会館再整備事業に伴い、平成 28 年 3 月 25 日(金)をもって当協会関連施設の営業を終了し、26 日(土)及び 27 日(日)に仮施設への移転作業を完了し、翌 28 日(月)より営業開始しました。

○ 移転先住所

神奈川県横浜市中区松影町 2 丁目 8 番地 8

○ 仮施設における開業日

平成 28 年 3 月 28 日(月)

(1)診療所・直営(公益目的事業 2)

昭和 54 年 7 月、寿地区の日雇労働者及び地域住民の医療福祉対策の一つとして、地域住民の強い要望のもと、県・市・医療機関の協力を得て、医療スタッフの確保し開設。昭和 57 年 4 月、週 5 日（月～金）の診療体制に拡充しました。

主な特徴

- ①受診者の大半が生活保護受給者
- ②横浜市生活自立支援施設「はまかぜ」入所者に対する健康診断の実施
- ③特別診療(※1)の実施
- ④DOTS (※2)の実施

※1 特別診療 診療費の本人負担の支払が困難な方に対し一時立替えを行う

※2 DOTS（直接服薬確認療法）結核治療・アルコール依存症治療等において、医療監視の下に、看護師等が直接確認しながら、患者の服薬管理を行う。

診療日等 ※診療時間やスタッフ等は平成 28 年 3 月 31 日時点のもの

診療日	月曜日～金曜日（開所日数 238 日）
休診日	土曜日、日曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日
診療時間	午前 9 時 30 分～午後 0 時 05 分 午後 1 時 50 分～午後 5 時 50 分 ※平成 27 年 8 月 31 日以降、精神科医 1 名退職に伴い、精神科は週 4 ないし 3 日の診療となりました。
診療科目	内科・小児科、精神科（精神科デイケア含む）
デイケア開所日	月曜日・水曜日・金曜日の午前 10 時～午後 4 時
延受診者数	29,584 人（1 日平均 124 人） ※精神科診療日減少に伴い受診者数が減少しました 平成 26 年度 34,552 人(1 日平均 145 人)

受診者の内訳

科目別	
内科	15,962
精神科	6,132
デイケア	1,270
DOTS(※)	6,220
合計	29,584
※DOTS内訳	
結核	573
内科服薬	2,383
精神科服薬	3,264

保険種別	
生活保護	27,345
国保	562
後期高齢	85
日雇	69
健保	411
自費	149
特別診療	133
はまかぜ健診	541
健康診断	284
労災	5
合計	29,584

診療所スタッフ

医師	4
薬剤師	2
診療放射線技師	3
看護師	5
事務職員	3
医療ソーシャルワーカー	2
作業療法士	1
精神保健福祉士	1
アルバイト	2
医療事務	3
合計	26

(人)

平成 27 年度の新規・拡充の取組

○健康診査の拡充(協約事項)

地区住民の健康意識の向上及び疾病予防のため、地域や関係機関等と連携し、健康診査の受診を推奨し、受診者数の増加を図りました。

平成 27 年度実績 329 人

○後発医薬品（ジェネリック）の利用促進

国全体で後発医薬品の普及に取り組むという政府方針に従い、後発医薬品の利用向上に努めました。

(2)福利厚生施設等

福利厚生施設等の管理・運営を通じ、福祉サービスの提供や、住民の生きがいに
寄与する事業を行いました。

①直営（公益目的事業 1）

区 分	内 容
娛 楽 室	将棋 10 組、囲碁 6 組、卓球台 1 台、40 型液晶テレビ 1 台等を設置して会館利用者の憩いの場として利用に供しました。 ・ 開室時間 午前 9 時～午後 8 時（第 1・3 土曜日は午前 9 時～午後 5 時） 卓球は午後 4 時～午後 8 時（土曜日は午前 9 時～午後 5 時） ・ 延利用者数 39,419 人 （1 日平均 149 人） ・ 開室日数 265 日 ・ 休館 第 2・4・5 土曜日、日曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日
図 書 室	各種図書一万数千冊を備え、読書の場として利用に供しました。また図書を保管するスペースの少ない仮設への移転を控え、徐々に古い図書の廃棄を行いました(仮設開始時 10,470 冊)。 ・ 開室時間 午前 9 時～午後 8 時（第 1・3 土曜日は午前 9 時～午後 5 時） ・ 延利用者数 56,945 人 （1 日平均 215 人） ・ 延貸出冊数 31,084 冊 ・ 開室日数 265 日 ・ 休館 第 2・4・5 土曜日、日曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日
会 議 室	地域の各種団体の打合せ等に貸し出した他、自己啓発教室等を実施しました。(3 月 25 日営業終了、仮設では廃止) ・ 利用時間 午前 9 時～午後 8 時(第 1・3 土曜日は午前 9 時～午後 5 時) ・ 延利用者数 3,417 人 ・ 延貸出件数 145 件 ・ 休館 第 2・4・5 土曜日、日曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日
洗 濯 場	流し台 8 台を設置し、利用に供しました。3 月 25 日をもって営業を終了しました。(3 月 25 日営業終了、仮設では廃止) ・ 利用時間 午前 5 時～午後 8 時 ・ 開室日数 359 日

②委託（公益目的事業 1）

受付案内所	会館内外その他関係機関等の案内業務と警備を行いました。 また、急病人に対する救急車の要請、公衆便所のトイレトペーパーの配布なども行いました。(仮設では平日夜間及び休日は機械警備、トイレトペーパーの配布は廃止) ・開所時間 午前 6 時～午後 8 時 ・延利用者数 5,617 人 (1 日平均 15 人) ・開所日数 365 日
-------	--

③委託（収益目的事業 1）

区 分	内 容
浴 場	一般公衆浴場と同一料金です。高齢者の日（毎月 15 日）を実施し、高齢者の福祉向上を図りました。(3 月 25 日営業終了、仮設では廃止) ・営業時間 月曜日～土曜日 午後 1 時～午後 9 時 ・延利用者数 21,181 人 (1 日平均 69 人) ・高齢者の日延利用者数 305 人 ・営業日数 308 日 ・休業 日曜日及び 1 月 1 日
ロッカー室	ロッカー138 個を設置し、勤労者の身の回り物品の保管預かりを低廉な料金で取り扱いました。(3 月 24 日営業終了、仮設では廃止) ・利用料金 1 日につき 90 円 ・営業時間 午前 6 時～午前 11 時、午後 4 時～午後 8 時 (土曜日 午前 6 時～午前 9 時、午後 4 時～午後 7 時) ・延利用者数 1,853 人 (1 日平均 7 人) ・営業日数 283 日 ・休室 日曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日
自動販売機	図書室、娯楽室、寿クリーンセンター前にそれぞれ一台ずつ設置。会館利用者の利用に供しました。(仮設では 4 台に増設) ・延売上数 約 28,900 本
寿クリーンセンター	NPO 法人が障害者や失業者のための就労支援を兼ねたリサイクルステーションを運営し、主に寿地区の簡易宿泊所の居住者を対象に、引っ越し、掃除、不用品の処分の請負等行いました。(3 月 25 日営業終了、地区内に移転) ・営業時間 午前 10 時～午後 5 時 ・延利用者数 8,198 人 (1 日平均 33 人) ・営業日数 247 日 ・休業 月曜日、日曜日

平成 27 年度の新規・拡充の取組

○利用者と連携した取組

利用者からボランティアを募集し、利用者の協力を得て、倉庫内の保管図書をすべて整理。50 音順にラベリングを行い閲覧室の書架と入れ替えられるようにしました。

○娯楽室の美化及びマナーの徹底

利用者が快適に利用できる環境づくりに取り組みました。

分煙を呼びかける館内放送の実施、職員による見回り・声掛け、寿地区の歴史に関する写真を室内に展示するなどし、施設の美化に努めました。また、移転一年前より仮設では完全禁煙であることの周知を徹底、利用者同士でもマナー向上を声掛けしあえる環境づくりを務め、仮設では現在、館内完全禁煙が守られています。

(3)維持管理（公益目的事業 1・2）

①工事関係

- ア 寿町総合労働福祉会館移転工事(通信関係)
- イ 診療所自動現像機タッチパネル修理
- ウ 給水循環ポンプ交換工事
- エ ターボ冷凍機加圧試験、不良工事
- エ 混合三法弁修繕

②各種設備点検整備等関係

- ア 空調機保守点検
- イ 冷凍機設備保守点検
- ウ 冷却塔設備保守点検
- エ 簡易専用水道検査
- オ 電気設備定期点検
- カ 消防設備点検
- キ レントゲン設備保守点検
- ク エックス線漏洩線量測定
- ケ レセプトコンピュータシステム保守点検

③建物管理委託関係

- ア 清掃(日常、定期、公衆トイレ、ガラス)
- イ 警備業務(夜間、休日は常駐の警備員 2 名配置し、構内警備)
- ウ 電気保守業務
- エ 給水設備残留塩素等自主検査
- オ 給排水衛生設備自主点検
- カ 空気調和換気設備自主点検
- キ 冷暖房機器設備自主点検
- ク 空調機フィルター清掃

- ケ 一般廃棄物処理業務
- コ 感染性廃棄物、一般産業廃棄物処理業務

④各種清掃等関係

- ア 受水槽その他水槽清掃
- イ 空調用吹出口類清掃
- ウ 害虫駆除
- エ 水質検査
- オ 寿地区公衆便所の清掃

3. 横浜市寿生活館の管理運営・指定管理(公益目的事業 3)

昭和 56 年 2 月から、寿生活館(2～4 階)の管理運営を横浜市から受託しました。平成 18 年 7 月 1 日からは指定管理者として当該施設の管理運営を受託し、平成 27 年度に引き続き第 3 期目の指定管理者の選定を受けました。

寿生活館は、住居のない方及び地域住民の福祉の向上を目的に運営され、生活支援を行う他、地域活動や交流の場として多くの方に利用されました。

地元代表、学識経験者、行政等で構成した寿生活館運営委員会を開催し、協議のうえ管理運営を行いました。

(1) 指定管理者選定

- | | |
|--------------|----------------------------------|
| ①第 3 期指定期間 | 平成 28 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日 |
| ②指定管理者候補者の選定 | 平成 27 年 9 月 17 日 |
| ③指定管理者の決定 | 平成 28 年 2 月 3 日 |

(2) 寿生活館運営委員会

第 1 回 平成 27 年 7 月 23 日 寿生活館 2 階 A 会議室

協議事項

- (1) 横浜市寿生活館運営委員会会則の変更
- (2) 寿生活館運営委員の改選
- (3) 平成 26 年度事業報告および収支決算報告
- (4) 平成 27 年度事業計画および収支予算
- (5) 平成 28 年度予算に関する要望事項
- (6) 横浜市寿生活館指定管理者の指定申請

第 2 回 平成 27 年 12 月 16 日 寿生活館 2 階 A 会議室

協議事項

- (1) 平成 27 年度上半期横浜市寿生活館事業概要について
 - ①施設利用状況について
 - ②高齢者・文化事業について
- (2) 平成 28 年度予算に関する要望事項への対応状況について
- (3) その他
 - ①消防計画の見直し
 - ②避難訓練の実施

(3)事業内容

①施設の管理運営

区 分	内 容
児童ホール	地区内外の小中学生等児童のため、積み木、跳び箱、マット運動、卓球等の遊びの場を提供しました。 開室時間 午前 9 時～午後 9 時 延利用者数 児童 3,910 人 (1 日平均 13 人) 大人 1,558 人 (1 日平均 5 人) 開室日数 294 日 休室 月曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日
女性子ども室	女性及び子ども達の交流を目的に、テレビ鑑賞、読書や会話を楽しむ場の提供をしました。また、おやつやパン作り等調理を学ぶ場にも活用されました。 開室時間 午前 9 時～午後 9 時 延利用者数 児童 5,868 人 (1 日平均 20 人) 大人 2,074 人 (1 日平均 7 人) 開室日数 294 日 休室 月曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日
児童図書室	各種図書 1,700 冊を備え、読書以外にも工作やゲーム等を楽しむ場として利用されました。 開室時間 午前 9 時～午後 9 時 延利用者数 児童 6,256 人 (1 日平均 21 人) 大人 1,283 人 (1 日平均 4 人) 開室日数 294 日 休室 月曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日
寿学童保育	3 階児童ホール、女性子ども室、児童図書室、湯沸室(調理室)を利用し、放課後の小学生の居場所として、健全育成を目的に運営しました。 開室時間 午後 1 時～午後 6 時 延利用者数 児童 15,850 人 (1 日平均 54 人) 大人 2,740 人 (1 日平均 9 人) 開室日数 294 日 休室 月曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日
会議室	地域の各種団体の打合せ、識字学校や、AA(※)等の利用に供しました。 利用時間 午前 9 時～午後 9 時 延利用者数 987 人 (1 回平均 8 人) 開室日数 121 日 休室 月曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日 *AA (アルコールリクス・アノニマス) とは、アルコール依存症から回復するために助け合う共同体

集会室 (娯楽室)	液晶テレビ 1 台を設置し、地域住民・施設利用者の憩いの場及び交流の場としての利用に供しました。 開室時間 午前 9 時～午後 9 時 延利用者数 7,630 人 (1 日平均 26 人) 開室日数 294 日 休室 月曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日
洗濯場	全自動洗濯機 3 台、ガス乾燥機 (2 連式) 2 台を設置し、利用に供しました。 開室時間 午前 9 時～午後 9 時 延利用者数 56,450 人 (1 日平均 192 人) 開室日数 294 日 休室 月曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日
シャワー室	ガス湯沸機 (2 連式)、シャワー器を 2 台ずつ設置し利用に供しました。 開室時間 午前 9 時～午後 9 時 延利用者数 56,576 人 (1 日平均 192 人) 開室日数 294 日 休室 月曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日
湯沸室 (炊事場)	流し台 1 台、調理台 1 台、ガスコンロ 2 台を設置し、施設利用者の台所として利用に供しました。 開室時間 午前 9 時～午後 9 時 延利用者数 9,564 人 (1 日平均 33 人) 開室日数 294 日 休室 月曜日、祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日

平成 27 年度の新規・拡充の取組

○アンケートの実施

アンケートを実施し、利用者の満足度を調査しました。

実施時期 平成 27 年 5～6 月

対象 4 階利用者 50 人 (聞き取り)

回答

施設の利用しやすさ	しやすい	77.1%	普通	18.8%	しにくい	4.1%
職員の対応	適切	95.9%	普通	4.1%		
今後の利用	利用したい	96.0%	分からない	4.0%		

○イベントの開催

生活会利用者を対象としたイベント事業として「寿生活館えがお倶楽部」を開始し、利用者へのサービス向上を図りました。第 1 弾は、元横浜市保健所長・福祉センター長の古橋彰さん (高座名 空巣家小どろ) による、「健康落語」を 4 階娯楽室で開催しました。落語の後は、看護師と栄養士による健康・栄養の個別相談を実施しました。

参加者 40 名

②高齢者事業及び文化事業(スマイル事業)

事業実績

	延参加人数(人)	開催数(回)	平均参加人数(人)
カラオケの日	204	10	20
映画クラブ	265	10	27
囲碁将棋の日	220	12	18
(新)スマイルゴルフ	164	12	14
(新)茶話会と講座	54	4	14
(新)アレンジボウリング	175	12	15
ことぶき料理教室	96	6	16
カラオケ大会	61	2	31
スマイル映画会	107	2	54
バスハイク	23	1	23
ことぶき作品展	1,711 出展作品数 560 点	2 計 8 日間	856
合計	3,080	73	1,088

* 作品展については参観者を計上

参加者アンケート

実施回数 2 回（平成 27 年度 4 月及び 8 月、聞取り及び用紙記入）

有効回答数 96 件

回答（抜粋）

○スマイル事業に満足していますか

非常に満足している	31.3%
満足している	45.8%
普通	22.9%

○どのような目的で事業に参加していますか（複数回答可）

楽しい	42.2%
仲間・友達作り	27.3%
普通	14.9%
その他	15.6%

○このほかにやってもらいたい事業はありますか（複数回答可）

散歩	34.0%
卓球	22.6%
絵画	17.0%
その他	26.4%

平成 27 年度の新規・拡充の取組

○新規参加者の増

利用者が気軽に参加できるよう愛称を「寿スマイル事業」としました。また、ニーズ調査に基づき一部事業を廃止、スマイルゴルフ、茶話会と講座、アレンジボウリングなど新たな事業を企画、実施し、参加者増を図りました。

平成 27 年度延参加者数 3,080 人（平成 26 年度 2,725 人）

○食育等の推進

料理教室等を通じ、日常生活からの健康づくりに不可欠なバランスの良い食生活等の実践を働きかけました。

(4)維持管理

①工事関係

- ア 乾燥機ベルト交換
- イ 4 階脱衣室入口改修工事
- ウ 4 階照明器具更新
- エ 屋内消火栓ホース修理
- オ 4 階シャッター電源供給工事
- カ 4 階脱衣室換気扇取付工事
- キ 各階フラッシュバルブ交換工事
- ク 2 階給水管改修その他工事
- ケ 4 階シャッター改修工事(取付工事は市の所管で実施)

②設備点検、清掃等関係

- ア 館内清掃業務
- イ 簡易専用水道検査
- ウ 貯水槽洗浄および水質検査
- エ 一般産業廃棄物処理業務
- オ 消防用設備保守点検
- カ ガス乾燥機保守点検
- キ 害虫駆除

③全館消防訓練

1 階寿保育園、2 階寿地区自治会、3 階学童保育、4 階事務室間で協議し、統括防火管理者(生活館職員)を選定、合同自衛消防隊を編成したうえで、消防計画を中消防署へ届け出るとともに、同計画に基づく避難訓練を実施しました。

日時 平成 27 年 9 月 3 日

内容 火災発生を想定し、階毎の避難誘導及び寿公園への集合

参加者数 30 人(館内利用者含む)

4. 仕事チャレンジアシスト事業・受託（公益目的事業 4）

横浜市中区から受託し、中区の生活保護受給者の方を対象に、生活リズム、勤労意欲の維持・向上のため、就労体験や地域貢献事業及び生活・社会面の講義などのプログラムを実施しました。

平成27年度は上記に加え、「仕事チャレンジ講座」(※)を修了したもののすぐに就労が決まらない方や、講座受講への課題が多くあり、見極めが必要な方に、一般就労ができるまでの支援を行いました。

3月25日以降は寿生活館2階に詰め所を移転し、活動を継続しています。

※仕事チャレンジ講座…社会福祉法人神奈川県匡済会が中区役所から受託し、実施している事業。自立のために就職や増収を目指している生活保護受給者及び生活困窮者の方を対象に、2か月間講座及び技能習得訓練等を行っています。

(1)業務内容

①清掃活動

地区内（道路、公園、公衆トイレ、施設等）の清掃、樹木の剪定、粗大ごみ収集等

②塗装

施設の壁面塗装、公衆トイレの落書きの除去作業等

③地域の工作物の作製・修繕

地区内プランターの作成、貯水桶の修繕・設置等

④地域行事への協力

各種行事の準備設営・片付け、荷物の運搬等

(2)実施日数

事業実施日 月～金曜日の9時～12時

延日数 243日

(3)延べ参加人数

1,318人

(4)就労実績

10人（施設や簡易宿泊所等の清掃員、事業支援員等）

5. 地域福祉保健推進事業（公益目的事業 1）

超高齢化が進み、単身高齢者の方が多く居住する等の地域特性を踏まえ、地区内の誰もが安心して健やかに暮らし、自立が促進され、お互いに支えあい、交流できるまちづくりを目指して、地域福祉保健を推進する各種事業に取り組みました。

(1)地域福祉保健事業

①自己啓発教室

参加者が自立し、生きがいを持った生活ができるよう、講座を開催しました。

27年度は特に「健康づくり」に重点を置き、日常生活の中で継続的に健康づくりに取り組めるよう働きかけました。中区福祉保健センター保健師・看護師、Y.S.C.C（スポーツ&カルチャークラブ）等の協力を得て講座を実施しました。

日付	講座名	人数(名)
27/4/23	健康体操（出前講座）	20
6/ 3	お口のはなし、たばこのはなし	25
7/13	ウォーキング教室	65
10/ 1	防災と非常食	30
10/15	健康体操（出前講座）	14
11/16	クリーン・ウォーキング教室	62
12/ 3	体と食のはなし	19
28/3/16	クリーン・ウォーキング教室	72
合計		307

②娯楽大会

寿地区住民の交流の場の一つとして、寿町総合労働副会館2・3階で実施。囲碁、将棋、連珠、卓球大会を開催し、入賞者の表彰を行いました。

2日間延参加者数 70人

③年末特別対策

年末特別対策として、住居のない方及び簡易宿泊所居住者等のために、横浜市寿生活館を利用に供しました。

期間

12月29日～30日 午前9時～午後8時

12月31日 午前9時～午前0時

3日間延利用者

2,061人（1日平均687人）

(2)広報事業

① 広報紙『いぶき』の発行

毎月1回(25日前後発行)『いぶき』を通じて、地域住民及び関係団体各所に対し当協会の事業及び地域情報を提供しました。また、「いぶき」の感想や読んでいる記事、載せてほしい記事等に関するアンケート用紙を折り込み配布。読者のニーズに基づき新連載を実施するなど、紙面に反映しました。

発行部数 年間 8,400 部 (月約 700 部発行)

配布場所 月 167 ケ所(寿地区内全簡易宿泊所、公共施設、事業所、店舗 他)

アンケート結果(抜粋)

集計期間 平成 27 年 4 月 1 日～6 月 1 日

有効回答数 77

1 ふだん「いぶき」を読んでいますか

毎月読んでいる	63.7%
たまに読む	16.9%
あまり読まない	11.7%
無回答	6.8%

2 感想を教えてください(満足～不満5段階評価)

	満足	やや満足	普通・その他
おもしろいですか	51.3%	18.8%	29.9%
記事がわかりやすいですか	64.0%	14.0%	22.2%
字は読みやすいですか	65.8%	11.0%	23.2%

A あなたの性別を教えてください

男性	80.5%
女性	19.5%

B あなたの年齢を教えてください

60代	36.3%
70代	22.0%
50代	19.4%
その他	22.0%

② ゆめ会議ニュースの編集

「中区地域福祉保健計画」に基づいて活動している寿地区地域福祉保健計画推進会議「ことぶきゆめ会議」の取組内容を広報するため、月1回ニュースを編集し、『いぶき』に折り込み地域住民等に配布しました。

発行部数 年間 8,400 部 (月約 700 部発行)

配布場所 月 167 ケ所(寿地区内全簡易宿泊所、公共施設、事業所、店舗 他)

③ 事業概要『あゆみ』の発行

8月（年1回）に『あゆみ』を発行し、26年度の寿町勤労者福祉協会の事業及び寿地区での取組みについて発信しました。『あゆみ』の内容は、当協会のホームページでも公開しています。

④ ホームページの運用

当協会及び寿地区に関する情報等を広く公開しています。平成27年7月より、大幅にリニューアルし、「ことなび」として新たにオープンしました。

<http://www.yokohama-kotobuki.or.jp/>

HP 閲覧数

旧 HP 閲覧数	556	/月	平成 26 年度年間平均
現 HP 閲覧数	6,899	/月	初動 4 か月平均

(3)地域連携事業

① ことぶき花いっぱい運動

「ことぶき花いっぱい運動サポーターの会」主催の寿地区内の清掃活動に会員として参加し、主に中村川沿いの道路清掃（亀の橋～車橋間）を実施しました。毎月2回（第2・4金曜日）、早朝30分間程度、各団体等併せて1回平均10人程度参加し、実施しています。

② ラジオ体操

平日（月～金）朝、会館前広場で、平均20人程度の住民や関係団体職員等が参加して8時20分から10分間程度ラジオ体操を実施しました（雨天でも会館デッキ下で実施）。保育園の園児やセンター前広場に集まる住民の方々も参加して、楽しい交流の時間となっています。3月25日以降は寿公園を利用して継続実施しています。

③ 鯉のぼり

4月24日、寿地区自治会との共催により、会館前広場で実施しました。保育園の園児をはじめ、約300人の住民の方々や支援団体等が協力して鯉のぼりの取り付けを行い、風に泳ぐ大小の鯉のぼりと記念撮影を行いました。

④ 七夕祭り

7月1日、寿地区自治会との共催により寿公園で実施しました。保育園の園児をはじめ、約200人の住民の方々や支援団体等が参加して、5本の太い竹に沢山の短冊をつるして星に願いを託しました。

⑤ ことぶき打ち水大作戦

7月27日、寿地区自治会との共催により会館前広場で実施しました。保育園の園児をはじめ、約400人の住民の方々や支援団体等が参加して、ヒートアイランドを水に浸し快い涼風に親しみました。

⑥ ことぶき大福祉まつり

11月25日、ことぶきゆめ会議主催による福祉まつりに事務局として参加しました。また、地区内の作業所等14団体も参加し自慢の料理で模擬店を出店。会場には300人以上が集い、名物の巨大太巻き寿司(全長22m)を皆で作り、大盛況でした。

⑦ クリスマスツリー点灯式

12月14日、寿地区自治会との共催により会館前広場で実施しました。保育園の園児をはじめ、約250人の住民の方々や支援団体等が参加して、サンタクロースの応援や、Y.S.C.C.(横浜スポーツ&カルチャークラブ)のサッカーチーム選手の配るプレゼントで盛り上がりました。

⑧ 大豆まき大会

平成28年2月1日、寿地区自治会との共催により会館前広場で実施しました。保育園の園児をはじめ、住民の方々や支援団体約400人が参加し、1年の招福を願いました。

⑨ 平成27年度寿大賀詞交歓会

平成28年2月25日、実行委員会主催の賀詞交歓会の事務局を担当しました。地区内の自治会や支援団体、地域にゆかりの深い団体や個人、行政などから200人以上が参加し大盛況でした。

(4)地域協力事業

① ことぶき夏祭り

実行委員会主催による寿夏祭りに協力(8月13日～16日)。会館前広場におけるフリーコンサート、カラオケコンテスト、盆踊りなどのほか、街中をこども神輿や山車が練り歩くなど、数日間寿地区は祭り一色となりました。

② みんなの運動会

11月7日、ことぶきゆめ会議主催による「みんなの運動会」に参加しました。「世代を超えた交流」をスローガンに、寿公園を会場にして、保育園児や地域作業所のメンバーなど老若男女150人が参加。

また、今回は昭和40年代来の「路上綱引き」が復活しました。公園前の道路30mに及ぶ長大な綱引きを行い、大いに盛り上がりました。

③ 防災訓練

10月20日、寿プラザ地区地域防災拠点運営委員会主催による防災訓練に参加しました。中消防署及び水道局の協力のもと、約80人が災害に備えて参加しました。災害により断水となった場合でも水洗トイレの便座にシートを被せ、大小の排便を行うことができる「トイレパック」の説明や、AED(自動体外除細動器)を使用した心肺蘇生の方法や救命などの指導など行われました。

④ ことぶき冬まつり

平成 28 年 1 月 1 日から寿生活館をメイン会場として地域の関係団体やボランティアの方々による「ことぶき冬まつり」が行われました。元旦には、餅つき 2,000 食などが簡易宿泊所住民や住居のない方を対象に配られました。

⑤ 寿オルタナティブ・ネットワーク主催の映画会など

寿地区を舞台として腕を振るう若手芸術家集団である同グループによる様々な取り組みが会館前広場で開催されました。

(5)行政との協働事業

① 防災パレードと消防音楽隊による演奏会

10 月 8 日、防災啓発活動の一環として、寿地区自治会・中消防署等との共催により実施しました。防災パレードは、ことぶき共同診療所前から会館前広場まで、地域防災拠点運営委員長、地区内の町内会長、中区長や中消防署長等が持つ横断幕を先頭に、消防音楽隊ドリルチーム「ポートエンジェルス 119」や参加者が続き行進しました。その後、会館前広場で消防音楽隊による演奏会が行われ、パレード参加者や保育園児、地域住民等がなじみの曲の演奏を楽しみました。また中消防署の指導による消火訓練も行われました。(1,000 人以上参加)

② 寿地区健康診断（結核及び生活習慣病）事業

横浜市中福祉保健センター主催による健康診断に協力しました。センター前広場にレントゲン車を配置し、集まった住民の方々の様々な健康相談を行ったほか、胸部レントゲン検査を行いました。(年 2 回 延べ 500 人)

第 2 回目の 11 月 26 日は結核検診とコラボで当協会による無料の健康診断(血圧、尿、血液検査等)を実施しました。(58 人受診)

③ ホームレス相談・支援事業

診療所では「はまかぜ」入所時健診等を行い横浜市のホームレス支援事業に協力しています。その他、中区役所・寿福祉プラザ相談室・「はまかぜ」と協力した「ホームレス支援の連携会議」を行い、会館周辺のホームレスの方を見守る等の取り組みを行いました。

④ ホームレス見守り夜間巡回

平成 28 年度には現会館が取り壊される予定であることから、平成 26 年 10 月から、横浜市健康福祉局・中区役所・生活自立支援施設はまかぜ等と協力し、会館敷地内のホームレスの方々の見守り夜間巡回を始めました。季節にもよりますが、30 名前後のホームレスの方々に、10 名前後のスタッフで手分けして声をかけ、健康状態の確認のほか「はまかぜ」への入所や区役所への相談などを呼び掛けました。

6. 人材育成

当協会職員の専門・実務能力の育成及び人権意識の向上等を目的に職員研修の開催、参加を行いました。

	題	内容	開催日	参加職員
1	全国公益法人協会講習会	(公財)全国公益法人協会主催の講習会を受講し、理事会及び評議員運営にあたる実務等について	H27.4.13	1
2	全国公益法人協会講習会	会計、法人税、個人番号(マイナンバー)制度への対応実務等について	H27.7.2	1
3	マイナンバーについて	マイナンバーを取り扱う際の利用、注意点等について	H27.7.2	1
4	ホームページ導入支援	WordPressを使用したHPの更新方法や、Googleアナリティクスを利用した閲覧情報の解析、等について	H27.7.2 H27.7.13 計2回	8
5	神奈川県労働大学講座	(公財)神奈川県労働福祉協会主催の講座(全27回)を受講。労働法や労務管理等の他、職場のハラスメントやメンタルヘルス等について	H27.7.7～ H27.11.10 全27回	2
6	個人情報保護について	仕事チャレンジアシスト事業における参加者の個人情報を取扱について	H27.9.1	4
7	防災・避難について	生活館全館を対象にした火災を想定した避難訓練。正面玄関→寿公園への避難、集合、点呼を、笛やトランシーバー等を使用し実施	H27.9.3	6
8	人権研修(1)	人権問題に取り組まれている市民団体・NPOの方々と、幅広く意見交換を実施	H27.10.16	1
9	外郭団体の資金関連業務研修	外郭団体を対象にした、より自主的・自立的な経営を目指す会計について	H27.10.26	1

10	神奈川県公益社団・ 財団法人説明会	法人運営と関連する行政庁への手続き について、別表 A～H 作成及びそれに伴 う運営実務上の注意点について	H27.12.11	1
11	人権研修(2)	ハンセン病国賠訴訟に関わる弁護士弁 護士及び元患者を講師とする外部研修 を受講	H28.1.15	1
12	人権研修(3)	ハンセン病患者及び家族に対する差別 の歴史の振り返りながら、職員一人一人 の人権感覚を養う	H28.2.15 H28.3.15 H28.3.16 計 3 回	34
合計				61

7. 40 周年記念事業

当協会は、昭和 49 年 3 月 寿町総合労働福祉会館（同年 9 月竣工）を管理運営する団体として設立されて以来、平成 26 年 3 月で 40 年を経過しました。当協会を支えてくださった地域、関係機関団体の方々及び当協会と共に歩んできた会館への感謝を込め、記念事業を企画し実施しました。

(1)40 周年記念式典の実施

①日時

平成 27 年 10 月 25 日(日) 午前 10～11 時

②場所

寿町総合労働福祉会館 2 階娛樂室

③参加者数

88 名

④式典内容

感謝状贈呈

寿地区自治会会長 村田 由夫 氏

前診療所長 佐伯 輝子 氏

スライドとトーク 「寿町勤労者福祉協会 40 年のあゆみ～寿のまちとともに～」

寿プラザ地区地域防災拠点運営委員会委員長 呉 俊雄 氏

寿地区自治会会長 村田 由夫 氏

前診療所長 佐伯 輝子 氏

元理事長 光島 勝馬 氏

司会 事務局長 中路 博喜

⑤アトラクション

(ア)『写真と地域作業所製作品の展示』

【時間】 午前 10 時から午後 1 時

【場所】 3 階図書室

【主催】 当協会

(イ)『音楽と書道のライブ・パフォーマンス』

【時間】 午前 11 時から 12 時

【場所】 広場

【主催】 豚星なつみ、寿オルタナティブ・ネットワーク 他

(ウ)炊き出し

【時間】 午前 12 時から午後 1 時

【場所】 広場

【主催】 当協会

【協力】 寿地区自治会、市民の会 寿アルク

(2) 40 周年記念誌の編纂

当協会及び寿地区の歴史を記録し、後世に伝え、今後の地域のまちづくり及び当協会の事業展開に活用できる記念誌を目指し、編纂を進めました。

①タイトル

公益財団法人寿町勤労者福祉協会設立 40 周年記念誌 寿のまちとともに

②構成

序章 まちとともに歩んだ歴史

第 1 章 寿地区の誕生前史

第 2 章 寿地区の誕生と寿町勤労者福祉協会の発足

第 3 章 寿町総合労働福祉会館の事業

第 4 章 診療所事業の変遷

第 5 章 寿生活館事業の変遷

第 6 章 労働者のまちから福祉ニーズの高いまちへ

第 7 章 寿地区の現状と課題及び協会の今後

資料 年表、データ、写真等

③装丁

(1) 大きさ A4 版

(2) 表紙 箱なし、厚紙、カラー

(3) 紙質 上質紙

(4) カラー 8 ページ

(5) ページ 160 ページ

④発行部数

300 部(予定)

⑤発行

平成 28 年 7 月(予定)

8. 会館再整備事業

かつて日雇い労働者のまちとして知られていた寿地区ですが、現在は生活保護を受給者が増加するなど、福祉ニーズの高いまちに変化しています。

横浜市による「再整備基本計画」は、「会館の現状や地域ニーズについての調査等をもとに、増加している高齢者や障害者のためのバリアフリー化など、再整備後の会館に求められる機能の検討及び設計に際して必要となる事項の整理を行い、(中略)策定」されました。

平成 27 年度は「基本計画」に基づき基本設計とそれに続いて実施設計が行われました。当協会は再整備事業について、「いぶき」等広報事業を通じて継続的に住民等に周知しました。また、行政と地域防災拠点運営委員会とが連携した意見交換会等の場を通じ、地域のニーズを発掘して、再整備事業に反映させてきました。併せて会館再整備後の協会のあり方を検討するとともに、当協会の新規の事業展開に反映させていくことを推進してきました。

①意見交換会の実施(2 回)

会館再整備（基本設計）について、寿プラザ地区地域防災拠点運営委員会を事務局として支えながら、行政との協力のもと、地域住民との意見交換会を 2 回実施しました。

第 1 回 平成 27 年 10 月 14 日 広場等

第 2 回 平成 27 年 12 月 8 日 広場等

②仮設建物への移転

平成 28 年度から予定されている建替えに伴い、横浜市が設置した仮設施設に移転し、平成 28 年 3 月 28 日（月）から営業を開始しました。

仮設施設概要

名称	寿町総合労働福祉会館(仮設施設)
所在地	横浜市中区松影町 2 丁目 8 番地の 8(松影公園予定地内)
敷地面積	約 753 m ²
施設規模等	複合施設(診療所、福利厚生施設、職業安定所) 鉄骨造り・地上 3 階建て 建物延べ床面積 1,317.36 m ²
施設内容	1 階 診療所 2 階 デイケア・職業安定所 3 階 図書室・娯楽室・事務室

II 経営の方向性及び協約

横浜市の「特定協約団体マネジメントサイクル」により、平成 27 年度から 30 年度までの 4 年間を期間として「経営の方向性及び協約」を横浜市との協議の上作成し、今後これに基づき経営の更なる向上を図りました。

1 協約の取組概要

寿地区は近年、単身の高齢者、障害者、要介護者等の一層の増加に伴い『福祉ニーズの高い街』となっています。また、多くの住民が、1 室平均 3 畳という住宅事情の中で日々を過ごしており、生活の質の向上が課題となっています。

こうした地域の現状とニーズに対応して、寿町勤労者福祉協会は、住民をはじめ誰もが、自らの健康に留意して、安全で楽しく充実した毎日を過ごすことができ、自立が促進され、お互いに支えあい、交流しやすい開かれたまちづくりを進める事業を展開していきます。また、当協会の取り組みを支える財政運営と組織体制を構築するため、次の取組を行います。

○福祉、医療、介護予防、健康づくりなどの包括的な支援を行う事業や、住民の「生きがいづくり」、「地域コミュニティづくり」にかかわる事業などを、ニーズに合わせて幅広く展開する取組。

○診療事業の拡大や新たな受託事業の確保等により、安定的な財政運営を可能とする取組。

○新たな事業展開を協会職員が一丸となって支え、推進できる組織づくりを行う取組。

2 協約期間の主要目標と実績

(1)公益的使命の達成に向けた取組

①診療事業の拡大(地区住民の健康意識の向上のための健康診査事業拡充等)

平成 27 年度実績	平成 27 年度目標	平成 30 年度目標
健康診査受診者 329 人	健康診査受診者 300 人	健康診査受診者 500 人

②それぞれの居場所・出番・絆づくり事業の実施

平成 27 年度実績	平成 27 年度目標	平成 30 年度目標
登録者数 62 人	登録者数 60 人	参加登録者数 150 人

(2)事業の再整理・重点化等に向け

①会館のあり方について、関係機関・地域で検討し、再整備後の会館に必要な機能等について市に提示する。

平成 27 年度実績	平成 27 年度目標	平成 30 年度目標
各種部会等の実施、基本設計(案)への協力、検討	各種部会等の実施、基本設計(案)への協力、検討	市への検討結果の提示

②協会のあり方について検討し、会館整備後の協会の役割を定める。

平成 27 年度実績	平成 27 年度目標	平成 30 年度目標
新規事業等の検討、実施を通じた、協会の運営方針の検討	新規事業等の検討、実施を通じた、協会の運営方針の検討	協会の運営方針の策定

(3)財務の改善に向けた取組

①診療事業拡大による増収

平成 27 年度実績	平成 27 年度目標	平成 30 年度目標
874 千円増 (平成 26 年度比較) ※ただし精神科一部休診による全体の診療収入は減	150 千円増 (平成 26 年度比較)	5,146 千円増 (平成 26 年度比較)

②新たな事業開始・増収

平成 27 年度実績	平成 27 年度目標	平成 30 年度目標
準備	準備	準備（H27） →実施（H28） →事業拡大（H30）

(4)業務・組織の改革

①運営効率向上のための組織体制のスリム化

平成 27 年度実績	平成 27 年度目標	平成 30 年度目標
評議員 6 名 理事 5 名 監事 1 名 計 12 名体制	評議員 6 人 理事 5 人 監事 1 人 計 12 名体制	評議員・理事減員 理事 1 名減 評議員 1 名減

②業務の改善・効率化提案表彰制度の導入

平成 27 年度実績	平成 27 年度目標	平成 30 年度目標
24 件	10 件	年間業務改善提案数 40 件

③組織運営及び地域ニーズに応えるスタッフ充実のための人材育成（職員研修の充実）

平成 27 年度実績	平成 27 年度目標	平成 30 年度目標
内部研修延参加人数 48 人	内部研修延参加人数 40 人	内部研修延参加人数 40 人

Ⅲ 事件・事故等

(1)救急車要請

125 件

(2)構内（周り）不法投棄物

4,618 点

(3)構内ホームレス数

延べ 8,803 人（1 日平均 24 人）

(4)その他（警察官要請等）

6 件

Ⅳ参考：施設利用状況

(1)寿町総合労働福祉会館

①月別利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
													開室日数	利用人数	日平均
診療所	2,875	2,527	2,952	3,056	2,361	2,253	2,281	2,204	2,180	2,092	2,302	2,501	238	29,584	124
娯楽室	3,588	3,061	3,548	3,818	3,601	3,121	3,278	3,033	3,184	2,897	2,997	3,293	265	39,419	149
図書室	4,988	4,116	5,111	5,459	5,905	4,394	4,481	4,154	4,414	4,282	4,621	5,020	265	56,945	215
会議室	229	216	325	599	291	230	210	172	731	158	220	36	145	3,417	24
浴場	1,859	1,572	1,655	1,545	1,593	1,689	1,764	1,685	2,109	2,020	1,896	1,794	308	21,181	69
ロッカー室	153	152	168	163	169	153	192	153	124	152	143	131	283	1,853	7
受付案内所	488	440	505	471	437	432	521	459	459	456	480	469	360	5,617	16
寿クリーンセンター	805	765	785	438	610	610	715	520	775	735	720	720	247	8,198	33
合計	14,985	12,849	15,049	15,549	14,967	12,882	13,442	12,380	13,976	12,792	13,379	13,964		166,214	

(人)

(日)

(人)

(1)寿町総合労働福祉会館

②前年度対比表

	施設名	平成27年度	平成26年度	増減率（％）
直営	診療所	29,584	34,552	△ 14.4
	娯楽室	39,419	42,647	△ 7.6
	図書室	56,945	58,724	△ 3.0
	会議室	3,417	4,022	△ 15.0
委託	浴場	21,181	22,741	△ 6.9
	ロッカー室	1,853	2,375	△ 22.0
	受付案内所	5,617	5,830	△ 3.7
	寿クリーンセンター	8,198	9,465	△ 13.4
合計		166,214	180,356	△ 7.8

(人)

％

(2)診療所

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計			
														新患	再診	計	%
健	保	34	35	35	41	32	35	22	26	33	30	41	47	16	395	411	1.4
国	保	57	52	59	65	42	35	48	33	46	42	44	39	43	519	562	1.9
後	期	7	10	12	11	12	6	7	2	5	4	4	5	6	79	85	0.3
日	雇	7	7	7	4	6	6	3	6	5	6	6	6	3	66	69	0.2
生	活	2,664	2,339	2,734	2,837	2,192	2,087	2,114	2,001	2,004	1,938	2,130	2,305	527	26,818	27,345	92.4
労	災	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0.0
自	費	16	10	18	14	16	9	10	7	9	14	12	14	16	133	149	0.5
特 別 診 療	健	0	1	0	0	1	0	1	0	2	0	2	1	1	7	8	0.0
	国	4	2	5	4	1	4	0	3	5	3	4	5	3	37	40	0.1
	後	4	5	2	5	3	5	6	2	0	0	0	0	1	31	32	0.1
	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	無	7	3	1	6	7	7	3	7	1	0	5	6	9	44	53	0.2
健		16	10	22	21	23	12	27	91	28	9	7	18	41	243	284	1.0
は		57	52	57	47	25	47	40	26	42	46	47	55	541	0	541	1.8
合		2,875	2,527	2,952	3,056	2,361	2,253	2,281	2,204	2,180	2,092	2,302	2,501	1,207	28,377	29,584	100.0
診		21	18	22	22	16	19	21	19	19	19	20	22	238			
一		137	140	134	139	148	119	109	116	115	110	115	114	124			

(人)

(3)寿生活館

①月別利用人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
														開室日数	利用人数	日平均
児童ホール	児童	335	315	335	335	340	305	345	300	335	305	305	355	294	3,910	13.3
	大人	134	126	134	134	136	122	138	120	134	122	122	136	294	1,558	5.3
女性子ども室	児童	502	474	502	502	512	458	518	452	502	458	458	530	294	5,868	20.0
	大人	164	195	175	168	140	170	212	157	221	148	128	196	294	2,074	7.1
児童図書室	児童	536	504	536	536	544	488	552	480	536	488	488	568	294	6,256	21.3
	大人	122	102	109	109	110	99	112	97	109	99	99	116	294	1,283	4.4
会議室		85	138	122	98	148	63	84	35	80	59	31	44	121	987	8.2
集会室		634	606	634	634	651	582	658	618	708	661	582	662	294	7,630	26.0
洗濯場		4,670	4,640	4,820	4,840	4,820	4,460	5,020	4,420	4,840	4,440	4,440	5,040	294	56,450	192.0
シャワー室		4,695	4,654	4,833	4,846	4,840	4,449	5,034	4,444	4,847	4,441	4,451	5,042	294	56,576	192.4
湯沸室		819	777	819	819	810	753	847	742	819	749	749	861	294	9,564	32.5
合 計		12,696	12,531	13,019	13,021	13,051	11,949	13,520	11,865	13,131	11,970	11,853	13,550		152,156	
寿学童保育	児童	1,356	1,278	1,356	1,356	1,380	1,236	1,398	1,218	1,366	1,236	1,236	1,434	294	15,850	53.9
	大人	234	222	234	234	240	214	242	212	234	214	214	246	294	2,740	9.3

(人)

(3)寿生活館

②前年度対比表

		平成27年度	平成26年度	増減率
児童ホール	児童	3,910	5,603	△ 30.2
	大人	1,558	2,043	△ 23.7
女性子ども室	児童	5,868	6,994	△ 16.1
	大人	2,074	3,884	△ 46.6
児童図書室	児童	6,256	8,500	△ 26.4
	大人	1,283	1,786	△ 28.2
会議室		987	1,409	△ 30.0
集会室		7,630	6,975	9.4
洗濯場		56,450	77,824	△ 27.5
シャワー室		56,576	80,064	△ 29.3
湯沸室		9,564	9,162	4.4
合計		152,156	204,244	△ 25.5

寿学童保育	児童	15,850	20,536	△ 22.82
	大人	2,740	3,206	△ 14.54

(人)

%